

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービスAO

対象人数(保護者)5人 回答者数 4人 回収 80%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3	1				活動内容や利用人数に応じて空間を有効に活用し、安全に活動できる環境づくりに努めています。いただいたご意見も参考にしながら、活動スペースの使い方や環境整備について継続的に見直してまいります。
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	4					配置基準を満たした職員体制を維持するとともに、一人ひとりの特性に応じた支援が行えるよう、職員間の連携や支援体制の充実に努めてまいります。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4					お子さまが安心して過ごせるよう、視覚的な掲示や環境設定を行っています。今後も一人ひとりの特性に合わせた環境づくりや情報提供に努めてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4					日々の清掃・消毒を継続するとともに、安全で清潔な環境を維持し、お子さまが安心して過ごせる空間づくりに努めてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等にに応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					一人ひとりの特性や発達段階を丁寧に把握し、ご家庭や関係機関と連携しながら、専門性を活かした支援の充実に努めてまいります。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					公表している支援プログラムに沿った支援を実施するとともに、保護者の皆様にも内容が分かりやすく伝わるよう情報発信に努めてまいります。
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	4					保護者のご意向やお子さまの状況を丁寧に確認しながら、個別支援計画の作成・見直しを行い、一人ひとりに合わせた支援を継続してまいります。
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					個別支援計画に基づき、日々の支援内容を検討・実施しています。今後も計画と実際の支援が一致するよう、職員間で情報共有を行いながら支援の質の向上に努めます。
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					個別支援計画に基づき、お子さまの成長や変化に応じた支援を継続するとともに、定期的な振り返りを行い、より良い支援につなげてまいります。
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4					お子さまが楽しみながら成長できるよう、五領域を意識した活動や季節行事、調理・畑・地域資源を活用した体験活動などを取り入れ、活動内容の充実に努めてまいります。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1				地域とのつながりを大切にしながら、お子さまの安全や特性に配慮した交流の機会について検討を進めてまいります。また、地域資源を活用した活動についても、状況に応じて取り入れてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					ご利用開始時に分かりやすい説明を心掛けています。今後も安心してご利用いただけるよう、丁寧な説明とご質問しやすい環境づくりに努めてまいります。
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					個別支援計画の内容について、ご家庭と共有しながら分かりやすく説明するとともに、お子さまの成長に合わせて定期的な見直しを行ってまいります。
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	2				保護者の皆様のニーズを踏まえながら、家族支援や情報提供の機会の充実に努めてまいります。また、研修会や保護者向けの情報発信についても実施方法を検討してまいります。
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	4					日々の連絡や送迎時の情報共有を大切にし、お子さまの成長や課題について、ご家庭と共通理解を深めながら支援を進めてまいります。
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					定期的な面談を継続するとともに、ご家庭からのご相談には随時対応し、安心して子育てについて相談できる環境づくりに努めてまいります。
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					保護者やお子さまの思いに寄り添う姿勢を大切にし、安心して相談できる関係づくりと丁寧な支援を継続してまいります。
	⑱	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					ご相談やご要望には迅速かつ丁寧な対応を心掛け、必要に応じて職員間で情報共有を行いながら適切な支援につなげてまいります。
	⑲	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					ご家庭との情報共有を大切にし、お子さまや保護者の皆様に分かりやすく情報をお伝えできるよう、連絡方法や伝え方を工夫してまいります。
	⑳	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4					ホームページやSNS等を活用し、活動内容や事業所の取り組みについて、分かりやすく継続的な情報発信に努めてまいります。
	㉑	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					個人情報保護に関する法令や規程を遵守し、職員への周知・徹底を図りながら、適切な管理に努めてまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			1		各種マニュアルを整備するとともに、定期的に訓練を実施しています。今後は保護者の皆様にも訓練の実施状況や取り組みについて、より分かりやすくお伝えできるように情報発信に努めてまいります。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			2		非常災害を想定した避難訓練については、実施に向けて準備を進めています。今後は定期的な訓練を実施するとともに、訓練の内容や実施状況について保護者の皆様へお伝えしてまいります。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					お子さまが安心・安全に過ごせるよう、安全管理やリスクマネジメントを継続するとともに、職員間で情報共有を徹底し、安全な支援環境の維持に努めてまいります。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3			1	事故がないのでわからない。	ご意見ありがとうございます。現在まで大きな事故なく運営できておりますが、万が一事故や怪我等が発生した際には、迅速な連絡と状況説明を行うとともに、再発防止に向けた対応についても丁寧にご説明してまいります。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	4					温かいご評価をいただきありがとうございます。今後もお子さま一人ひとりが安心して過ごせる環境づくりと、信頼関係を大切にした支援を継続してまいります。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	4					今後もお子さまが「また来たい」と思えるよう、五領域を意識した活動や体験を取り入れながら、楽しく成長につながる支援を提供してまいります。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	4					高い評価をいただきありがとうございます。いただいた評価に満足することなく、保護者の皆様と連携を図りながら、一人ひとりに寄り添った支援の充実とサービスの質の向上に努めてまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。